ＮＨＫ連続テレビ小説にウィリアム・メレル・ヴォーリズ（日本人名：一柳米来留）と彼を支え続けた妻「満喜子」を主人公に、夫妻が紡いだ物語の放映を要望します。

**ヴォーリズ氏及び満喜子氏とは？**

１９０５年２月、ヴォーリズは、YMCA派遣により、“近江商人”を育成する商業学校の英語教師として、単身、２４歳の若さで、近江八幡にやってきました。身寄りもなく日本語も出来ない孤独な中にありましたが、信仰に対する純粋な姿勢と人柄により、多くの理解者や良き伴侶に恵まれ、様々な社会事業を展開しました。

　中でも、数多くの建築設計を手掛け、住む人や使う人のために建てられた建築は、国内外に１千を超え、現在も「ヴォーリズ建築」として、多くの方々を魅了しています。その他、福祉や医療、教育等にも積極的に関わり、社会の課題や問題解決に果敢に取り組みました。

　ヴォーリズ生涯の伴侶となった妻・満喜子は、播磨（現在の兵庫県）小野藩主であった子爵・一柳家の令嬢として、神戸女学院卒業後、単身渡米して児童教育を学びました。一時帰国の際、広岡家（大同生命の創業家）に婿入りしていた実兄の恵三を通じて、ヴォーリズと運命の出会いにより結婚、夫とともに生涯、幼児教育や女性の社会活動に尽力しました。

明治から大正、昭和を遠く日本の地方都市を拠点に活躍したヴォーリズの逸話は多く、太平洋戦争後、昭和天皇に戦争責任がないことをマッカーサーに伝えた行動は、ノンフィクション作家上坂冬子が「天皇を守ったアメリカ人」（中央公論）として紹介されています。

ヴォーリズの活動は、地域の人々とともに行われ、数々の事業の目的は、世の中を良くする、まさに“三方良し”を目的とされ、時に、“青い目の近江商人”として称されることもあります。

＊ヴォーリズ氏は、1958年（昭和33年）、近江八幡市の名誉市民第一号に推挙されています。

**これまでの取組み・今日の取組み**

　ヴォーリズの功績を顕彰する活動は、約３０年前余り前の1993年のヴォーリズの足跡を訪ねる「ヴォーリズ北米旅考」に端を発し、当時の観光協会による広報誌の発行やツアーの実施、官民で設立した「ヴォーリズ委員会」を通じて、ヴォーリズの等身大の像（銅像）の建立、米国レブンワース市（カンザス州にあるヴォーリズの生誕地）との兄弟都市提携、市民団体によるヴォーリズ建築の保存再生運動の展開や施設の特別公開など、ヴォーリズを愛する人的ネットワークにより長く積み重ねられた活動が着実に実を結んで参りました。

　近年では、滋賀県知事も参画された「ヴォーリズ勉強会」が立ち上げられ冊子としてまとめられたほか、令和６年１０月には、近江八幡市並びに滋賀県を中心とした官民並びに関係団体により、ヴォーリズ来日１２０年記念事業「バンザイなこっちゃ！」協議会が発足致しました。

　当協議会が実施しました、第１回目（R7年2月2日）の講演会には、定員５００名を超える参加者が県内外から集うなど、その反響の高さを実感しております。

**今なぜヴォーリズか？　今後どう活かすか？**

　昨年(2024年5月)は没後６０年を迎え、本年（2025年2月）は、ヴォーリズが来日して１２０年目の節目を迎えました。ヴォーリズ夫妻と親交があった多くの方々は高齢となり、直接的にその人柄に触れた方は数少なくなっております。

日本近代の黎明期、互いに海を渡ったヴォーリズと満喜子、それぞれが、一人の人間として、また夫婦として過ごした人生は、まさにドラマティックな生き様であったと思われます。混迷した今日の社会において、二人の生涯は、現代を生きる我々に知恵や希望、そして勇気を与えるものだと考えています

ヴォーリズは、人々から成功者と称賛されても、自らは失敗者であると公言されるなど、控えめでユーモア溢れる人柄には多くの仲間が集い人々に安らぎと心豊かな時間を与えた人物でした。

　ヴォーリズ夫妻が目指した理想の社会とその実践を多くの方々に知って頂き、そして共有するためにも、是非、ＮＨＫ連続テレビ小説に取り上げて頂きたいと心から願っています。

**最後に：協力体制等**

　当協議会は、行政、観光協会、民間団体等で構成されていことで幅広い発信力や受入態勢が整えられているほか、市内外のヴォーリズを顕彰する関係団体ともネットワークを構築中です。

　今後より一層、関係機関とも連携を密にし、内外に積極的に当地域をＰＲするとともに、機運醸成やプロモーション活動に取り組んでまいりますので、何卒ご検討賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和７年３月１８日

日本放送協会　会長 稲葉 延雄 様

ヴォーリズ来日１２０年事業「バンザイなこっちゃ！協議会

会長　森嶋 篤雄（一般社団法人近江八幡観光物産協会 会長）

委員　川戸 良幸（公益社団法人びわこビジターズビューロー会長）

顧問　三日月 大造（滋賀県知事）

顧問　小西　理　 （近江八幡市長）